

来年の参院選山形選挙区

石山ひろゆき氏を擁立



決意を語る石山ひろゆき氏

14日、日本共産党山形県委員会は来年7月に行われる参院選山形選挙区に、党山形県委員青年・学生対策委員の石山ひろゆき氏(34歳)を擁立すると発表しました。

石山氏は1981年山形市生まれ、福島大学中退、農業に従事しています。今年4月のTPP阻止、若者の雇

用に雇用に入力を入れ、ブラック企業やブラックバイトを無くし正社員が当たり前の社会をつくりたい。皆様の温かいご支援をお願いいたします」と決意を述べました。

「TPP大筋合意撤回」への賛同求める 田川食健連が自治体へ要請行動

12日、田川食健連(大高全洋会長)は、TPP大筋合意の撤回、家族農業を大切にされた農政の確立、食料自給率向上、食品の安全行政の強化などを求める「政府要請」への賛同を求めて自治体要請行動を行いました。

戦争法廃止、不戦の誓い・憲法改悪を許さない市民集会

日時 12月5日(土)午前10時から
会場 マリカ広場
集会とパレード、国会議員への要請行動を行います。
多くの市民の参加をお願いします。
主催 戦争法廃止、不戦の誓い・憲法改悪を許さない田川地区実行委員会

日本共産党は、戦争法廃止で一致の参院選・団体、個人が共同して、戦争法をなくす政府・国民連帯の政

国民SRV戦争法はいつかやめよう
国民連帯政府をいつかやめよう



参議院議員・国会対策委員長
井上さとし
が話します

日本共産党と語るつどい

私たちもお話します
石山ひろゆき いわぶち友
県選挙区予定候補 党参院比例代表候補(北海道・東北)

12月6日(日) 午後6時~
※開場は午後5時30分です 入場無料

鶴岡 出羽庄内国際村

政治の現場で食料自給率を高める政策が実現していない中で『攻めの農業』と言っている。自国の食料自給率・食糧の安全保障が欠如して攻めることなどできない」と訴えました。

行動に参加した、各団体からTPPについて「ISD条項で、公共入札などが外国企業から訴えられる恐れが

平和・憲法を守る活動を報告

第57回田川地区母親大会



15日、第57回田川地区母親大会（戸村雅子実行委員長）が勤労者会館で開かれ78人が参加しました。

づらい社会の中で健気に精一杯頑張っている子どもたちを取り巻く状況、4割を超す非正規雇用者の増加と、賃金所得の激減が、子どもの貧困化をもたらしている、格差と負の連鎖が広がっていること報告し、埼玉県や東京都足立区での事例を挙げ、「行政の果たす役割が重要だ」と述べました。安倍政権の下で、教育において「思想統制」

「人格統制」「教育統制」「行政統制」が押し進められていることに警鐘を鳴らし、いまこそ憲法を活かし、国民的「学び合い」と主権者としての生き方・運動を進め、子どもの発達に必要な自然体験・生活体験・社会体験を共に作り出すために、学校・地域社会の人的交流・協同が必要だと結びました。大会には、関徹県議、菅井巖市議、工藤範子庄内町議が参加しました。

（1面のつづき）その中身がわからないでいる。家族農業が大切だという認識は一緒だ。町としては、稲作農業が続けられる対策が必要と考えている」共感と自治体の独自施策が示されました。庄内町では、奥山副町長が「農業分野の国際分業論は成り立たない。アメリカの農業（規模が桁違い）と競争はできない」「田舎には、田舎の哲学があり、自立するエンジンを作り

続けなければならないと考えている」とし、自然エネルギー導入や、地域内経済循環づくりについ話がありました。後日、庄内町の原田町長からは政府要請への賛同書が送付されました。この行動には、菅井巖市議が事務局として参加し、三川町で田中晃町議と佐藤政弥町議が同席して地域の実態について発言しました。

「人・物・技術・仕事・お金」地域内循環を 木質バイオマス利活用シンポジウム

この間の各分野での活動として、生協のコープ委員会での子育て中のお母さんたちとの、戦争法を考え、憲法を学ぶ「憲法カフェ」に取り組んでいることや、新婦人の戦争法を許さない「レッドブックション」の取り組みが報告されました。

16日、庄内初の木質バイオマス発電所の火入れ式が櫛引地区下山添で行われ、午後から櫛引公民館で「木質バイオマス利活用シンポジウム」が開催され、

業のポテンシャルと課題」と題して、バイオエナジー・リサーチ&インベストメント株式会社の梶山恵司氏が、ヨーロッパ・ドイツなどの木質バイオマス利活用事例を紹介し、「ドイツは自然エネルギーの活用でGDPが上がり、温室効果ガスは減

り、21世紀型の経済循環社会へ変化している。日本もこの方向を目指さなければならぬのでは」と、日本の持っている木質バイオマス利活用の可能性と、「人・物・技術・仕事・お金」の経済・地域内循環を訴えました。

有効なのは「熱利用」であり、自社が進める岩手県遠野市での木質バイオマスボイラーの実証実験を紹介し、先進地ヨーロッパの技術をしっかり学び活かすことが必要だと強調しました。シンポジウムには関徹県議、菅井巖市議が参加しました。

過労死の無い社会へ

▽14日（土）、山形市でおこなわれた「過労死防止を考えるやまがたの集い」に参加。昨年成立した過労死防止対策法、今年策定された「大綱」に基づいて全都道府県で有志団体がおこなっている取り組みです。鶴岡の脇山拓弁護士が主催者の報告をされました。▽

国は、「過労死等防止に関連する国の目標」として、平成32年まで、「週労働時間60時間以上の雇用者の割合を5%以下に」「年次有給休暇取得率を70%以上に」。今後おおむね3年を目標に、「身体面、精神面の不調を生じた労働者誰も

（県議 関徹）

下水道課入札結果（ ）内は予定価格

11月12日入札分
・市公共下水道事業及び集落排水事業 人孔工事(その2) (鶴岡市地内)
(有)今野建材工業 4,100,000円 (4,165,000円) 工期~28/3/18 (落札率98.4%)

水道課入札結果（ ）内は予定価格

11月12日入札分
・東原町、伊勢原町地内国道112号径200耗水道管路耐震化工事測量調査設計業務委託
(株)日本水道設計社 7,000,000円 (7,700,000円) 期間~28/3/10 (落札率90.9%)
・温海浄配水場水質計器新設工事 (湯温海地内)
三和メイテック(株) 12,500,000円 (13,015,000円) 工期~28/3/25 (落札率96.0%)

建築課入札結果（ ）内は予定価格

11月12日入札分
・市朝日庁舎耐震診断業務委託
(株)アーキング設計事務所 3,250,000円 (3,399,000円) 期間~28/3/22 (落札率95.6%)
・小真木原陸上競技場インフィールド芝生等改修工事
長谷川体育施設(株)山形営業所 53,000,000円 (58,680,000円) 工期~28/3/28 (落札率90.3%)